

(別紙様式)

中山間ふるさと・水と土保全対策事業 中山間ふるさと・水と土保全推進事業

事業実施計画

計画期間：令和7年度～令和11年度

(令和7年度)

計画内容

1. 事業実施の基本方針
2. 事業計画
3. 事業実施の成果目標と実績
4. 事業評価と対応

石川県

3. 事業実施の成果目標と実績

達成すべき目標	指標	基準値	目標値	年度ごとの実績					達成度
				令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	
① 農業や農作物への理解促進と、環境に対する豊かな感性を持つ子どもの育成を支援する。	・のべ参加児童数	のべ85,500人 (R6時点)	・のべ11万人以上						
② 里山に対する理解の醸成を図る。	役立ち隊登録者数	679人 (R7.1月末時点)	・のべ750人 (1割増加)						
③ 河北潟において植生保全を通じた水質浄化の調査研究を行うとともに、環境啓蒙活動を実施する。	・保全管理による植生の回復 ・環境啓蒙活動イベント参加人数		・イベント参加人数 100人/年以上						
④ ひまわり村を通じた、河北潟干拓地農業の普及啓発と、地域の振興発展を図る。	・ひまわり村への来場者数	2.8万人/年 (R2～R6平均)	・3万人/年						
⑤ 棚田地域の保全活動や土地改良施設の保全・利活用により、農業生産活動及び農村コミュニティの維持・活性化、棚田地域の多面的機能の発揮を図る	新規取組地区数		・1地区/年						
⑥ スローツーリズムやグリーン・ツーリズムの推進により、里山里海地域の活性化を図る。	農家民宿等の入込客数		・20,000人/年						
⑦ 中山間地域の魅力を都市住民に発信し、交流人口の拡大を図る。	ふるさとの匠による体験教室の開催回数		・2回/年						
⑧ 農林漁業に対する県民の理解促進を図る。	・イベントへの来場者数		・3万人/年程度						
⑨ 保全活動に参加を希望する都市住民等の登録・調整を行う。	ボランティア参加者	0 (R5時点)	・のべ4,000人/発災後2年						

4. 事業評価と対応

達成すべき目標	事業実績の評価		備考
	外部有識者の所見	所見を踏まえた改善方針	
① 農業や農作物への理解促進と、環境に対する豊かな感性を持つ子どもの育成を支援する。			
② 里山に対する理解の醸成を図る。			
③ 河北潟において植生保全を通じた水質浄化の調査研究を行うとともに、環境啓蒙活動を実施する。			
④ ひまわり村を通じた、河北潟干拓地農業の普及啓発と、地域の振興発展を図る。			
⑤ 棚田地域の保全活動や土地改良施設の保全・活用により、農業生産活動及び農村コミュニティの維持・活性化、棚田地域の多面的機能の発揮を図る			
⑥ スローツーリズムやグリーン・ツーリズムの推進により、里山里海地域の活性化を図る。			
⑦ 中山間地域の魅力を都市住民に発信し、交流人口の拡大を図る。			
⑧ 農林漁業に対する県民の理解促進を図る。			
⑨ 保全活動に参加を希望する都市住民等の登録・調整を行う。			